

12月19日(金)くしゃみ

インフルエンザにかかってしまった子が、二学期はたくさんいました。マスクをする子も、また増えてきています。感染しないため、感染させないためです。

ただ、いくらマスクをしていても安心はできません。風邪やインフルエンザにかかっている人がくしゃみをしたら、たとえマスクをしていても、飛沫(つば)がで出てしまうそうです。

くしゃみの速さは、時速300キロ。新幹線より速いのです。「ハクション」とくしゃみをしたら、もうその瞬間には、100m先につばが飛んでいるんです。こんな速さ、いきおいだったら、マスクをしていても出て行きそうです。

「密にならない」とコロナの時に言われていていたのは、マスクをしているだけでは安心できないからなのです。息をしていても、しゃべっても、飛沫は出ます。全部をマスクが防いでくれるわけではないことを、知っておきたいですね。

あと少しで冬休み。健康で、新年を迎えるたいですね。

村越 新

